



ひと、暮らし、みらいのために

宮城労働局

Miyagi Labour Bureau

<https://isite.mhlw.go.jp/miyagi-roudoukyoku/>

## Press Release

報道関係者 各位

令和5年7月31日

【照会先】

宮城労働局労働基準部監督課

監督課長 菅原 武

主任監察監督官 堀内 克浩

(直通電話) 022-299-8838

### 令和5年6月建設一斉監督の実施結果 ～約4割の工事で法違反を確認～

宮城労働局（局長 竹内 聡）は、全国安全週間の準備期間（令和5年6月1日から同月30日まで）に県内の労働基準監督署が建設工事を対象として一斉に実施した監督指導の結果を取りまとめたので、公表します。

令和4年の県内の労働災害による死亡者は15名で、このうち5名が建設業で発生しています。今年、6月までの死亡者7名中4名を建設業が占めています。

建設業は、第13次労働災害防止計画期間（平成30年度から令和4年度まで）の5年間で最も多く死亡災害が発生している業種で、事故の型別の内訳では墜落・転落が全体の約3割を占めています。

このようなことから、今回、墜落・転落によるものをはじめとした労働災害防止を目的に一斉監督を実施しています。

なお、今年度からの5年間の計画期間とする第14次労働災害防止計画においても、建設業における死亡者数の減少が目標の1つとされていることから、引き続き、建設工事に対する監督指導を実施するなどして労働災害防止に取り組んでまいります。

#### 【概要】（詳細は別紙のとおり）

##### 1 対象工事現場数等

監督指導を実施した工事数	101	（建築66、土木33、その他2）
上記のうち法違反を認めた工事数	44	（上記工事数に対する割合 43.6%）

##### 2 主な違反事項別工事数

① 元請事業者等の講ずべき措置	43
② 墜落防止措置	29
③ 建設機械等に係る措置	17

##### 3 使用停止命令等\*を行った工事数 6

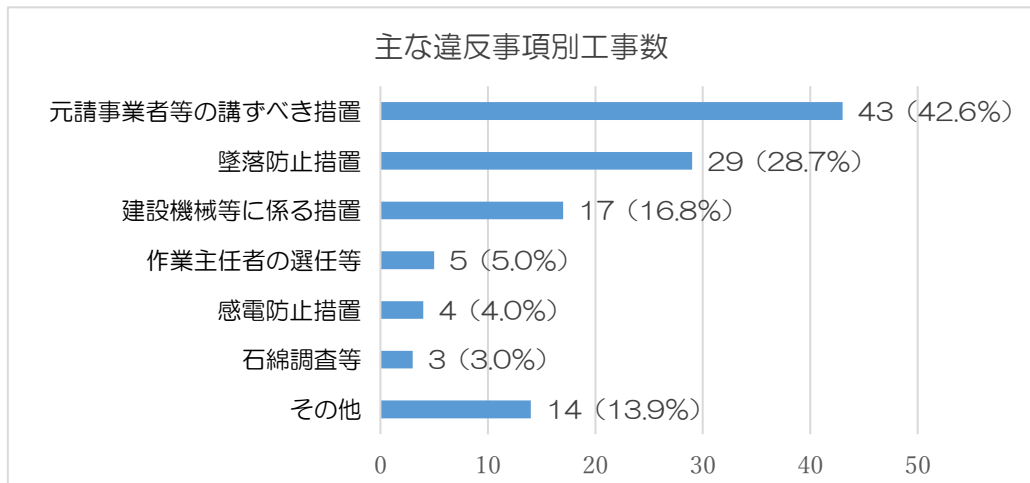
\* 使用停止命令等とは、特に危険な機械や作業場所等に対して労働基準監督署長が行う行政処分です。対象となった機械や作業場所等について安全に作業ができることが確認されるまでの間、その使用や立ち入りなどが禁止されます。

##### 4 WBGTを把握していた工事数 73

\* WBGT（湿球黒球温度：Wet Bulb Globe Temperature、暑さ指数）は、熱中症を予防することを目的とした、暑熱環境における熱ストレスの評価を行う指標です。

1 建設一斉監督の結果

(1) 主な法違反の状況



※ 1つの現場で複数の法違反が認められた場合があるため、合計は全体の違反現場数と一致しない。

主な違反事項	主な違反内容
元請事業者等の講ずべき措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>下請事業者が労働安全衛生関連法に反しないように指導していない (法 29 条)</li> </ul>
墜落防止措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>開口部に囲い等が未設置 (則 519 条)</li> <li>足場の手すりや中さんが未設置 (則 563 条)</li> </ul>
建設機械等に係る措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>車両系建設機械の作業計画未策定 (則 155 条)</li> <li>車両系建設機械との接触の危険がある箇所に労働者を立ち入らせている (則 158 条)</li> </ul>

※ 「法」=労働安全衛生法、「則」=労働安全衛生規則

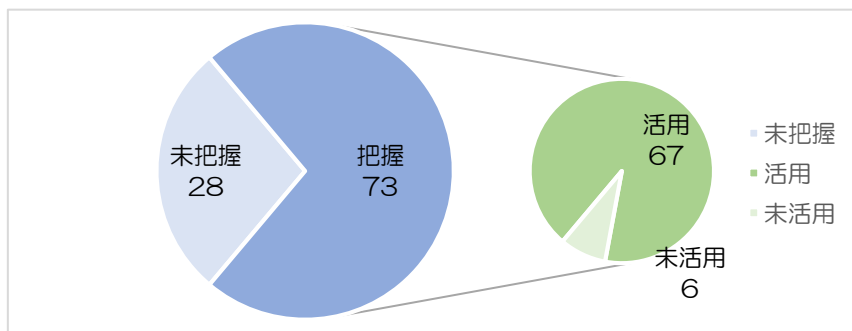
(2) 使用停止命令等の状況

対象となった工事数及びその内容は以下のとおりです。

墜落による危険のある箇所に墜落防止措置を講じていなかったもの 5

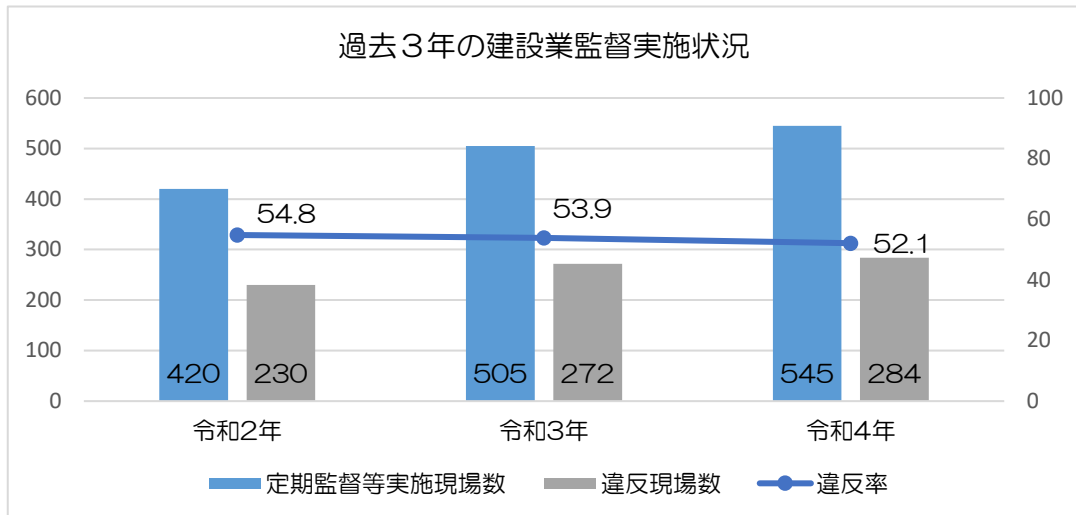
感電のおそれのある箇所に絶縁覆いを設けていなかったもの 1

(3) WBGT (暑さ指数) の把握・活用状況



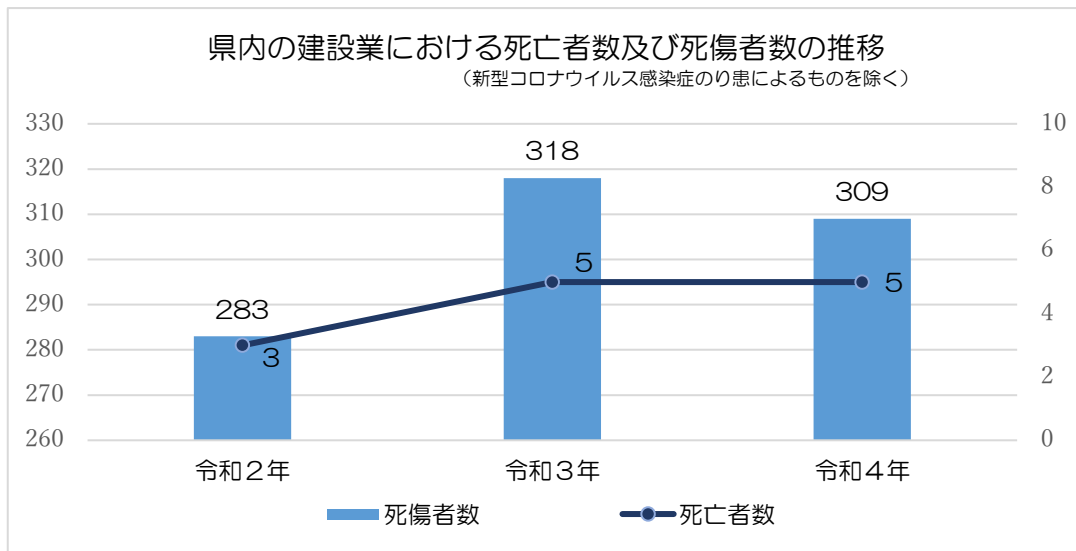
2 過去の監督指導結果

県内の労働基準監督署が建設工事を対象として令和2年から令和4年までに実施した監督指導結果は以下のとおりです。



3 建設業の労働災害発生状況

県内の建設業における死亡者数及び休業4日以上の死傷者数の推移は以下のとおりです。



また、令和5年に発生した死亡災害は以下のとおりです（6月末時点）。

	発生月	事故の型	概 要
		起因物	
1	1月	はさまれ、 巻き込まれ トラック	勤務終了後、事業場内の交差点を横断中にダンプトラックに轢かれたもの。
2	3月	交通事故 (道路) 移動式 クレーン	移動式クレーンを回送するため道路を走行中、道路脇の用水路に転落したもの。
3	3月	墜落、転落 移動式 クレーン	小屋設置のため移動式クレーンで吊り上げた木製パレット上で作業中に墜落したもの。
4	3月	墜落、転落 足場	倉庫の新築工事で足場から墜落したもの。